



あすなろ通信1号

2023. 6. 9

座間市立東地区文化センター

TEL 046(253)0781

FAX 046(253)0789

Mail:koumin_e@city.zama.kanagawa.jp



←あすなろ大学 HP

36年目の
あすなろ大学
開講！！

あすなろ大学HP URL (HP委員会)

<http://asunarodaigaku.main.jp>

コロナの分類が5類になったことでマスク着用を含め外出やイベントへの考え方も大きく変わってきました。今年度から受講人数の制限もなく講座が開催できるようになり、皆さんの学習意欲も高まってきていることと思います。2年に渡る、この年度が皆さんにとって元気で楽しく、充実した時間になりますようにお手伝い頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。(柳澤)



《5月12日 2年生以上説明会》

「久しぶり!」「元気だった?」弾んだ声とともに皆さんの溢れる笑顔で始まった説明会でした。

出席者100名以上の方々の食い入るような視線から、これから始まる活動を楽しみにしている気持ちがヒシヒシと伝わってきました。

《5月19日 入学説明会》

あいにくの雨にもかかわらず、当日参加も含め13名の方が参加された説明会では、ほとんどの方がメモを取りながら、真剣に話を聞いていらっしゃいました。

グループ分けした質疑応答は和やかな雰囲気が進み終了時に8名、後日4名の方が入学されました。

☆これからのプログラム

- 6/15(木) 新入生に対するガイダンス 第1集会室
- 6/16(金) 大航海ゼミナール1 調べ学習ガイダンス・レポート紹介 第1集会室 (当番:1班)
- 6/23(金) 郷土学習1 (班遠足企画) 第1集会室他 (当番:2班)
- 6/30(金) 郷土学習2 (班遠足①)
- 7/7(金) 郷土学習2 (班遠足②)
- ☆7/9(日) サマーアイランド
- 7/14(金) 受講生提案講座1 「星谷寺の梵鐘と佐々木信綱」 (講師:座間ふるさとガイドの会 太田司郎会長) 第1集会室 (当番:3班)

東地区文化センター館長 渡邊健太郎

あすなろ大学生の皆様、「大学生活」を通して、興味ある事象への探求は勿論ですが「学習」という意識が無くとも、結果的に自身の生き方や考え方、態度に変化があったとすれば、それは生涯学習をした成果であります。積極的にお仲間と交流しコミュニケーションを深めて頂ければ幸いです。きっと昨日までの自分とは違った自分になっていることでしょう。一年間かけてその成長を楽しみましょう。

あすなろ会便り1 (会長:進藤正昭)

新入生の皆さま、入学おめでとうございます。そして今年度は、行動制限が解けて初めての開講式となります。第1集会室いっぱい並べられた椅子に、あすなろ生がひしめき合っていることでしょう。

今年度から渡邊館長と柳澤社会教育指導員を新しくお迎えすることとなり、あすなろ大学のなご一層の充実が期待されます。

あすなろ会の13年間の歴史の中で、館長と社会教育指導員にそれぞれ2度の交代があり、特に今回は両者の同時交代でしたが、大きな混乱もなくあすなろ大学が継続できることは、あすなろ会の成長と、館との協働関係が揺るぎのないものであることの証左だと思います。

館の大規模改修事業を挟んだ令和5・6(2023・2024)年度のあすなろ会の主要課題は以下のとおりです。

- ①ジャンル別グループ編成
- ②館の負担軽減
- ③あすなろ会の規約の見直し

上記①によって「みんなで講座をつくる」体制を整え、①~③によってみんなであすなろ大学を支えることを確かなものになりたいと思います。

あすなろ生諸氏の力強いご協力をお願いいたします。

「まとめ誌 24号」を発行しました

令和4年(2022)度は、新型コロナ禍も収束に向かい、ようやく待望の講座も開かれ(一部休講もありましたが)、あすなろ大学もほぼ従来の活気と活動が戻りました。これにより「まとめ誌「あすなろ24号」も、関係各位に執筆をお願いすることができ、予定通り5月末に発行ができました。執筆を戴いた皆様に御礼申し上げます。

あすなろ生の皆様、是非コロナ禍にあっても頑張っているあすなろ大学の活動の様子(クラブ活動を含む)を、この活動誌でご覧ください。

令和4年度まとめ誌編集委員長 鈴木英夫